



お引越しのご連絡は お客様受付センターへ!

使用開始や休止の受付専用電話
電話 028-633-1300
FAX 028-633-3190

- 受付内容 上下水道の使用開始・休止、使用者の名義変更など
◇河内町のお客様は、水道のみの受付になります。
- 受付日時 月～金曜日の午前8時30分～午後5時
(祝・休日、年末年始を除く)
◇なお、下記の土・日・祝日も電話受付を行います
(受付時間は午前8時30分～午後5時)。
3月18日(土)、19日(日)、21日(火)、25日(土)、
26日(日)、4月1日(土)、2日(日)



使用を止める場合

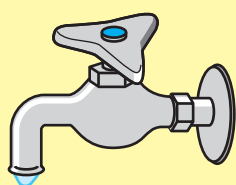
【連絡事項】

- お客様番号または給水番号*
- 住所・使用者氏名
- 引越し先の住所・電話番号
- 引越しの日時

◇ご連絡がないと、基本料金がかかる場合がありますので、ご注意ください。

【料金精算】

- ・口座振替の場合 → 口座から引き落としいたします。
- ・納付書の場合 → 転居先へ納付書を送付いたします。



使用を開始する場合

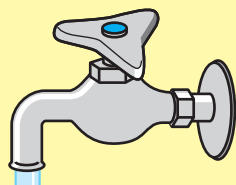
【連絡事項】

- お客様番号または給水番号*
- 住所・使用者氏名
- 使用開始日

◇「水道使用開始申込書」の郵送でも結構です。

【水道をお使いになるときは】

- ・蛇口から水が出る場合 → そのままお使いになれます。
- ・蛇口から水が出ない場合 → パルプを開けてお使いください。
→ 上下水道局までご連絡ください。



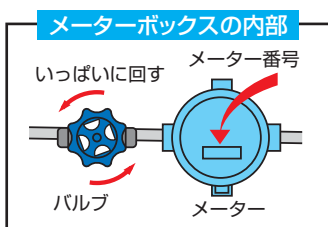
※お客様番号・給水番号

お客様番号は、水道・下水道使用量のお知らせ、または領収書に記載されています。ご不明なときは、玄関などに貼ってあるステッカーの番号(給水番号)をお知らせください。



バルブの開け方

- ①蛇口を全部閉める。
- ②メーターボックスのふたを開ける。
- ③メーター番号を確認する。
※アパート等の共同住宅の場合、隣のものと同進まないように注意してください。
- ④バルブのハンドルを左へいっぱい回す。
※戻り水が少々バルブから出ることがあります。



▶ 料金のお支払いには便利な口座振替をご利用ください

▶ 次号は5月28日(日)に発行いたします

宇都宮市上下水道局へのお問い合わせ・ご相談は

- 上下水道の使用開始・休止、名義変更について
▶お客様受付センター TEL633-1300 FAX633-3190
- メーター検針、使用水量について
▶サービスセンター TEL633-3188
- 料金のお支払いについて
▶サービスセンター TEL633-3189
- 口座振替、料金の内容について
▶サービスセンター TEL633-3127
- 上下水道の接続工事について
▶サービスセンター TEL633-3164
- 道路からの漏水や修繕工事について
・道路からの漏水を発見したとき
・道路からメーターまでの漏水など
▶水道維持管理課 TEL633-3423
※4月からお問い合わせ先が変わります。
▶配水管理センター TEL616-1331
- 浄水場などについて ▶配水管理センター TEL621-2203
- 下水処理場などについて ▶下水道施設管理課 TEL633-3379
- 上記以外について ▶経営企画課 TEL633-3230

河内町にお住まいの方の下水道に関するお問い合わせは河内町役場生活環境課 TEL 673-3232

※電話のおかけまちがいにはご注意ください。

ホームページアドレス ▶ <http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/suidou>

編集・発行
宇都宮市
上下水道局

「私たちのくらしと水」は5月の最終日曜日・9・12・3月の第1日曜日に新聞折込みでお届けしています。また、上下水道局、宇都宮市役所、河内町役場、宇都宮市内の地区市民センター、出張所、生涯学習センターなどに置いてあります。「私たちのくらしと水」に関してのご意見・ご感想がありましたら、宇都宮市上下水道局経営企画課までお寄せください。
〒320-8543 宇都宮市河原町1番41号 TEL028-633-3230 FAX028-633-3264
E-mail:u4305@city.utsunomiya.tochigi.jp

●3月5日号の印刷費1,167千円(消費税を含む) 100%再生紙、大豆油インクを使用しています。



広報うつのみやの水道・下水道 18.3/5

No.8

私たちのくらしと水



「くらしと水」
水は私たちの生活に欠かせることができません
今も昔も人は水とともに生きています
大正五年から給水を開始した宇都宮の水道は
三月一日で九十年を迎えました
皆様とともに歩みます
宇都宮の水道九十年の歴史を

うつのみやの水道90年のあゆみ part1 水のゆくえ-田川-

平成17年度 下水道いろいろコンクール入賞者発表

平成18年度 各種募集のお知らせ

- 探検ツアーのお知らせ
- 「お届けセミナー」の受講者を募集します
- 上下水道モニターを募集します

お知らせ

- 災害対策用ペットボトルを販売しています
- 貯水槽設置者のみなさんへ



最優秀賞 もどそうよ 地球にやさしい 水にして

田口 太一(豊郷北小) 平成17年度宇都宮市下水道いろいろコンクール 標語部門

おいさを 未来につなごう みやの水

給水戸数 207,859戸(平成18年2月1日現在)

うつのみやの水道

90年のあゆみ

Part 1

宇都宮の水道は、大正5年から安全な水道水をお届けし、今年(平成18年3月1日)で90年を迎えました。今回号から2回にわたり宇都宮市の成長とともに発展してきた水道の歴史をたどります。1回目の今回は、水道の敷設を希望する声があがってから拡張工事が始まるまでをご紹介します。

水道のあゆみ

○水道敷設論がおこる

○通水へのあゆみ

宇都宮市の中心部、二荒山神社周辺は、昔、大小の池沼が散在し、「池辺郷」と呼ばれるほど地下水が豊富でしたが、良質な水ではありませんでした。伝染病の発生も重なり、明治11年頃、住民の間から水道敷設を希望する声がおこりましたが、財政その他の問題から実現に至らず、水道敷設認可を受けたのは、大正元年10月30日でした。その水道敷設にあたっては、水量や水質の関係から大谷川に水源を求めて、今市市に浄水場を設けることとしました。

○水道敷設案件が可決される

○水道敷設事業認可がおこる

○水道敷設工事に着手



▲工事着手当時の今市浄水場



▲沈んでん池築造工事中の今市浄水場



▲配水池築造工事のための材料運搬(現在の中戸祭町)



▲配水管敷設工事
宇都宮市内への配水管敷設工事は、大正3年(1914)、配水池(近し清住町桂林寺前、八幡町入口付近)から始まり、大正5年(1916)9月に全市内への配管を完了しました。

○給水開始



▲宇都宮市水道部庁舎
旭町1丁目(現在の中央3丁目)に建設されました。

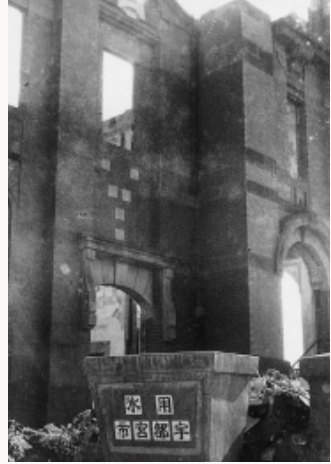
○水道拡張調査に着手



▲現在の第六号接合井(上金井町)

○当時の送水管接合井
今市浄水場で浄水した水を、距離約2.6km、標高差約240mの戸祭配水池まで送水する際、送水管にかかる水圧を弱めるため、日光街道沿いに6か所設けられました。宇都宮市上金井町にある第六号接合井は、現在も当時の姿を残しています。

○空襲により庁舎焼失



▲壊滅した宇都宮市水道部庁舎
宇都宮市水道部庁舎も空襲により甚大な被害を受けました。

○今市地震により今市浄水場のほか水道施設に大きな被害を受ける

○水道第一期拡張工事認可

○水道庁舎を新築し、西塙田町(現在の本町)に移転

○合併などによる市勢の急速な発展にともない、拡張工事に着手

明治四年 (一八七二)	明治十一年 (一八七八)	明治十二年 (一八七九)	明治十五年 (一八八二)	明治十七年 (一八八四)	明治十八年 (一八八五)	明治二十年 (一八八七)	明治二十二年 (一八八九)	明治二十八年 (一八九五)	明治二十九年 (一八九六)	明治三十四年 (一九〇一)	明治三十六年 (一九〇三)	大正元年 (一九一〇)	大正二年 (一九一三)	大正四年 (一九一七)	大正五年 (一九一八)	大正七年 (一九二〇)	大正十一年 (一九二六)	大正十三年 (一九二八)	大正十四年 (一九二九)	大正十五年 (一九三〇)	大正十七年 (一九三二)	大正十八年 (一九三三)	大正十九年 (一九三四年)	大正二十一年 (一九三六年)	大正二十二年 (一九三七年)	大正二十三年 (一九三八年)	大正二十五年 (一九四〇)	大正二十七年 (一九四二)	大正二十八年 (一九四三)	大正二十九年 (一九四四年)	昭和二年 (一九四七)	昭和三年 (一九四八)	昭和四年 (一九四九)	昭和五年 (一九五〇)	昭和六年 (一九五一年)	昭和七年 (一九五二年)	昭和八年 (一九五三年)	昭和九年 (一九五四年)	昭和十年 (一九五五年)	昭和十一年 (一九五六年)	昭和十二年 (一九五七年)	昭和十三年 (一九五八年)	昭和十四年 (一九五九年)	昭和十五年 (一九六〇)	昭和十六年 (一九六一年)	昭和十七年 (一九六二年)	昭和十八年 (一九六三年)	昭和十九年 (一九六四年)	昭和二十年 (一九六五年)	昭和二十一年 (一九六六年)	昭和二十二年 (一九六七年)	昭和二十三年 (一九六八年)	昭和二十四年 (一九六九年)	昭和二十五年 (一九七〇)	昭和二十六年 (一九七一年)	昭和二十七年 (一九七二年)	昭和二十八年 (一九七三年)	昭和二十九年 (一九七四年)	昭和三十年 (一九七五年)	昭和三十一年 (一九七六年)	昭和三十二年 (一九七七年)	昭和三十三年 (一九七八年)	昭和三十四年 (一九七九年)	昭和三十五年 (一九八〇)	昭和三十六年 (一九八一年)	昭和三十七年 (一九八二年)	昭和三十八年 (一九八三年)	昭和三十九年 (一九八四年)	昭和四十年 (一九八五年)	昭和四十一年 (一九八六年)	昭和四十二年 (一九八七年)	昭和四十三年 (一九八八年)	昭和四十四年 (一九八九年)	昭和四十五年 (一九九〇)	昭和四十六年 (一九九一年)	昭和四十七年 (一九九二年)	昭和四十八年 (一九九三年)	昭和四十九年 (一九九四年)	昭和五十年 (一九九五年)	昭和五十一年 (一九九六年)	昭和五十二年 (一九九七年)	昭和五十三年 (一九九八年)	昭和五十四年 (一九九九年)	昭和五十五年 (二〇〇〇)	昭和五十六年 (二〇〇一年)	昭和五十七年 (二〇〇二年)	昭和五十八年 (二〇〇三年)	昭和五十九年 (二〇〇四年)	昭和六十年 (二〇〇五年)	昭和六十一年 (二〇〇六年)	昭和六十二年 (二〇〇七年)	昭和六十三年 (二〇〇八年)	昭和六十四年 (二〇〇九年)	昭和六十五年 (二〇一〇)	昭和六十六年 (二〇一一年)	昭和六十七年 (二〇一二年)	昭和六十八年 (二〇一三年)	昭和六十九年 (二〇一四年)	昭和七十年 (二〇一五年)	昭和七十一年 (二〇一六年)	昭和七十二年 (二〇一七年)	昭和七十三年 (二〇一八年)	昭和七十四年 (二〇一九年)	昭和七十五年 (二〇二〇年)	昭和七十六年 (二〇二一年)	昭和七十七年 (二〇二二年)	昭和七十八年 (二〇二三年)	昭和七十九年 (二〇二四年)	昭和八十年 (二〇二五年)	昭和八十一年 (二〇二六年)	昭和八十二年 (二〇二七年)	昭和八十三年 (二〇二八年)	昭和八十四年 (二〇二九年)	昭和八十五年 (二〇三〇年)
-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	----------------	----------------	----------------	---------------	---------------	---------------	----------------	-------------	-------------	-------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

日光街道の送水管敷設
今市浄水場から河内郡国本村大字戸祭(現在の中戸祭町)の配水池までの約2.6kmに、送水のための鉄管を埋設しました。



○宇都宮県を設立

○コレラ流行

○コレラ流行

▲県庁の図

○大宮・宇都宮間の鉄道開通(全国で初めて宇都宮駅で駅弁が売られる)

○県庁を宇都宮に移転

○市制施行

○市庁舎落成

▲明治40年代の宇都宮駅前

大正時代の二荒山神社前大通り
まだ舗装されていない道を大正半ばごろから乗合バスが走り始めました。大正14年(1925)10月に、二荒山神社の鳥居の東隣にできた、木造モルタル3階建て、百貨店形式の呉服店が人気を呼びました。

○上野呉服店馬場町支店開店(百貨店第二号)

▲宇都宮市役所庁舎
明治29年(1896)4月、市制がしかれ、役場業務は旧城内三の丸(現在の中央3丁目)で行われていました。

○空襲を受ける

○新県庁舎竣工式

○火災により県庁舎焼失

○東武鉄道宇都宮線開通

▲二荒山神社高台より見た下町方面の焼け跡
宇都宮市は、昭和20年(1945)7月12日深夜、空襲で甚大な被害を受けました。

○市庁舎を現在の本町・県総合文化センターの地に移転

○NHKテレビ放送開始

○今市地震発生

▲現在の本町・県総合文化センターの地に移転した市庁舎

○新貨条例定める(1円を単位)

○日本と世界の戦争

○ライト兄弟が初めての飛行に成功

○第一回オリンピックアテネで開催

○レントゲンがX線発見

○大日本帝国憲法発布

○東京電灯会社が初めて電燈点火

○第一次世界大戦始まる

○第一次世界大戦終わる

○第二次世界大戦始まる

○第二次世界大戦終わる

○日本国憲法公布

○第二次世界大戦終わる

○第二次世界大戦始まる

▲東武宇都宮駅

次号part2はうつのみやの水道の発展について掲載します

水のゆくえ ~田川~

私たちが使った水は、処理場できれいな水にされたあと川に放流されます。その川は、さまざまな街を通りやがて海へと流れます。今回は、宇都宮にある処理場のうち、田川処理場と川田処理場の水が放流される田川の水辺についてご紹介します。



田川処理場

田川処理場は宇都宮市で最初に建設された処理場です。1日39,600m³(約4万4千人分)の下水を処理することができます。



川田処理場

川田処理場は宇都宮市で2番目に建設された処理場です。1日195,300m³(約28万4千人分)の下水を処理することができます。



水環境神主

上三川町の神主地区にあります。自然と水にふれあいながら遊ぶことのできる親水公園です。



しらさぎ公園



五千石球場



鬼怒川への合流

田川放水路を進むと、鬼怒川との合流地点です。遠くには筑波山がそびえています。



田川放水路の水門

小山市の舟戸大橋には、田川の洪水を防ぐための放水路があり、水量が増えるところから鬼怒川へ放水し、水量を調整しています。

田川沿いには、親しみやすい水辺が広がっています。この水辺にも、もうすぐ春が訪れ、一面を緑が覆います。

平成17年度

下水道いろいろコンクール表彰式

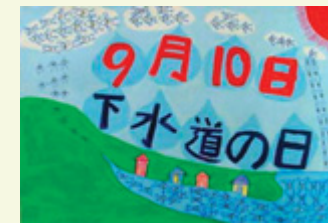
快適で文化的な生活を送るためにかかせない下水道について、全国的な普及を図るため、9月10日が「下水道の日」と定められています。



宇都宮市上下水道局では、9月10日の下水道の日にちなんで、宇都宮市内の小・中学校の児童・生徒の皆さんから下水道に関するポスター、書道、標語、作文の作品を募集しました。今年は320点の応募作品があり、特にすばらしい作品41点をたたえ、昨年の11月6日(日)に表彰式を行いました。

ポスター部門

- | | | |
|-------------|----------|----------------|
| 最優秀賞 | 小学校低学年の部 | 駒場 健宏さん (豊郷北小) |
| | 小学校高学年の部 | 羽山 侑里さん (豊郷北小) |
| 優秀賞 | 小学校低学年の部 | 渡邊 真佑さん (泉が丘小) |
| | 小学校高学年の部 | 福田 拓未さん (泉が丘小) |
| | // | 遠藤 光さん (豊郷北小) |
| 佳作 | 小学校低学年の部 | 高野 美希さん (豊郷北小) |
| | 小学校高学年の部 | 興野 貴則さん (城山東小) |



駒場 健宏さん

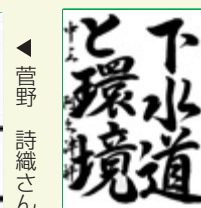
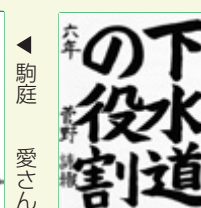
羽山 侑里さん

標語部門

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 最優秀賞 | 小学校低学年の部 | 田口 太一さん (豊郷北小) |
| | 小学校高学年の部 | 武田 裕平さん (豊郷北小) |
| | 中学校の部 | 綱川 愛里さん (晃陽中) |
| 優秀賞 | 小学校低学年の部 | 神山 愛さん (富士見小) |
| | // | 鈴木 諒さん (豊郷北小) |
| | 小学校高学年の部 | 宮堂 蒼生さん (雀宮東小) |
| | // | 吉澤 哲也さん (西原小) |
| | 中学校の部 | 柳原 悠さん (作新中等部) |
| | // | 菅谷 真衣さん (清原中) |
| 佳作 | 小学校低学年の部 | 小野 隼広さん (豊郷北小) |
| | // | 澁井 将人さん (富士見小) |
| | // | 岡本 憲和さん (横川中央小) |
| | 小学校高学年の部 | 頼近 光昭さん (中央小) |
| | // | 深澤 有里さん (豊郷中央小) |
| | // | 藤崎早也佳さん (城山東小) |
| | 中学校の部 | 篠崎友香里さん (作新中等部) |
| | // | 平野 麻美さん (宝木中) |
| | // | 堀澤 翔子さん (宝木中) |

書道部門

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 最優秀賞 | 小学校低学年の部 | 駒庭 愛さん (横川中央小) |
| | 小学校高学年の部 | 菅野 詩織さん (今泉小) |
| | 中学校の部 | 阿久津 祥さん (国本中) |
| 優秀賞 | 小学校低学年の部 | 中村 円香さん (五代小) |
| | // | 岡本 憲和さん (横川中央小) |
| | 小学校高学年の部 | 根本 直通さん (戸祭小) |
| | 中学校の部 | 田村 莉那さん (作新中等部) |
| | // | 遠藤 華香さん (作新中等部) |
| 佳作 | 小学校低学年の部 | 田邊 玲奈さん (姿川第二小) |
| | // | 田邊 翔さん (姿川第二小) |
| | 小学校高学年の部 | 駒庭 茜さん (横川中央小) |
| | // | 石井 李奈さん (今泉小) |
| | 中学校の部 | 菊池 悠佳さん (作新中等部) |
| | // | 竹石和希子さん (作新中等部) |
| | // | 大垣 郁乃さん (城山中) |



駒庭 愛さん

菅野 詩織さん

阿久津 祥さん

作文部門

- | | | |
|-----------|----------|---------------|
| 佳作 | 小学校高学年の部 | 竹之下克己さん (細谷小) |
|-----------|----------|---------------|

平成18年度 探険ツアーのお知らせ

18年度は新たなコースを設け実施します。ご希望に合わせてお好きなコースをお選びください。なお、実施日など詳しい内容については、後日「広報うつのみや」及び「広報かわち」に掲載いたしますのでご覧ください。



- 対象者 宇都宮市、河内町にお住まいの方
- 定員 各コース 40名（定員を超えた場合は抽選）
- コース内容
 - ①上下水道まるわかりコース 全5回（5月、6月、8月、9月、10月）
今市浄水場、川治ダム、松田新田浄水場、川田処理場などを見学します。
 - ②水源めぐりコース 全5回（6月（2回）、7月、8月、10月）
中禅寺湖、華厳の滝、湯西川ダムなどを見学します。
- 参加費 無 料（昼食等は参加者負担）



■お問い合わせは 経営企画課 企画財政広報グループ TEL 633-3230

お届けセミナー 受講者募集

上下水道局職員が直接お客様のもとへ出向き、セミナーを開催します。日頃の疑問の解決や研修会等にお役立て下さい。

- 対象者 宇都宮市、河内町にお住まい、またはお勤め、通学をしている方10人以上の団体でお申し込みください。
- 内容 下記メニューよりお選びください。
 - 【水道事業の部】 ①水道水の安全性について
②水道事業について
③生活と水道
 - 【下水道事業の部】 ①下水道事業について
②生活と下水道
- 開催時間 午前8：30～午後9：00
（土・日・祝日も開催可能）
※ただし、セミナー時間は2時間以内となります。
- 会場 宇都宮市内または河内町内で
申込団体の指定される会場
※会場の用意は、申込団体でお願いいたします。
（例：公民館、学校等）
- 開催期間 平成18年5月22日（月）～平成19年3月30日（金）



■お問い合わせは 経営企画課 企画財政広報グループ TEL 633-3230

モニター募集

上下水道事業についてご意見をいただき、よりよい上下水道事業を行う参考とするため、平成18年度上下水道モニターを下記のとおり募集します。

- 対象者 宇都宮市にお住まいで上下水道を使用している方、または河内町にお住まいで上水道を使用している方
- 定員 30名（定員を超えた場合は、お住まいの地区を考慮した上で抽選）
- 活動内容 活動の中心となる「実生活のモニター調査」、「モニター会議」のほか、「上下水道施設の見学」及び「モニターアンケート」など。
- その他 会議等の出席状況により謝礼をお支払いします。



■お問い合わせは 経営企画課 企画財政広報グループ TEL 633-3230

災害対策(備蓄)用ペットボトル飲料水 『うつのみや泉水』を販売しています

万一災害が発生した場合、災害直後の飲料水としてご利用いただけるよう、ペットボトル飲料水『うつのみや泉水』をつくりました。この『うつのみや泉水』と、災害時に給水車等から給水を受ける場合に使用する『給水袋』をセットにして、宇都宮市・河内町にお住まいの方に販売しています。ご家庭での災害対策の1つとして、お役立てください。



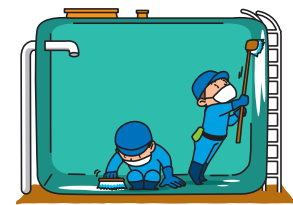
- 名称 うつのみや泉水
- 1箱の内容 ペットボトル900ml×12本 給水袋（10ℓ用）1枚
- 販売価格 1箱 1,500円（税込）
※なお、配送をご希望の方は、代金引換えとさせていただきます。別途、配送・代金引換費用として700円をご負担いただきます。
- 対象者 宇都宮市、河内町にお住まいの方
- 申込方法 電話またはFAXでお申し込みください。
FAXの場合は、①氏名②住所③電話番号④購入希望箱数⑤受取方法（配送または窓口）⑥配送希望日（申込日から1週間後以降で日・祝日を除いた日）※窓口受取の場合は申込日から翌日以降で土・日・祝日を除いた日）を記入してください。

- 申込先 宇都宮市河原町1番41号
宇都宮市上下水道局経営企画課
TEL 633-3230 FAX 633-3264
- 品物の受取 ◎配送をご希望の場合は、お客様のご希望日（申込日から1週間後以降で日・祝日を除いた日）をお申出ください。なお、配送日が変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
◎窓口での受取をご希望の場合は、お客様のご希望日（申込日から翌日以降で土・日・祝日を除いた日）に宇都宮市上下水道局2階経営企画課において、代金と引換えにお渡しいたします。
- 受付時間 月～金曜日（祝日除く） 午前8：30～午後5：00

■お問い合わせは 経営企画課 企画財政広報グループ TEL 633-3230

マンションやアパートなどの 貯水槽設置者のみなさんへ 貯水槽の定期的な検査と点検清掃を実施しましょう

貯水槽の管理不徹底により衛生上の問題が発生する場合があります。安全な水を安心して利用できるように、貯水槽設置者のみなさんは定期的に水質検査と施設の点検、清掃を実施しましょう。



- 【貯水槽の定期検査】 貯水槽の水質など、年1回の定期検査を受けましょう。
《定期検査実施機関》▶ (財)栃木県保健衛生事業団 028-673-9900
▶ 平成理研(株) 028-660-1700
▶ (株)那須環境技術センター 0287-63-0233
▶ (株)新環境分析センター 024-959-1481
- 【貯水槽の点検、清掃】 常に施設の点検に心がけ、貯水槽の清掃を年1回実施して適正に管理しましょう。
《貯水槽の清掃》▶ 栃木県貯水槽衛生管理協会 028-665-1911

設置者の心構え

- 施設の点検と改善▶常に貯水槽の状態や施設など施設の点検を行い、必要に応じ改善しましょう。
- 水質の管理▶常に蛇口から出る水の色、味、においなどに注意し、異常があれば水質検査を行いましょう。
- 給水の停止▶貯水槽の水が人の健康を害するおそれがある時は、直ちに給水を停止し、利用者に知らせるとともに保健所、上下水道局に連絡しましょう。

■お問い合わせは サービスセンター 接続工事受付グループ TEL 633-3164

水源地だより

一面のヤシオツツジ

私たちの水道の水源地である栗山村では、4月下旬から5月初旬にかけて、栃木県の県花であるヤシオツツジの可憐な花を見ることが出来ます。中でも日蔭地区の月山登山口付近に群生するヤシオツツジは、木も大きく、数も多いため、開花した時の見事さは目を見張るものがあります。

県道川俣温泉～川治線の栗山村営バス日蔭バス停付近の自在寺脇から村道戸川山線（上り坂）を入り、日蔭牧場を通り、東京電力栗山ダムが見えるところまで行くと駐車場があります。ここで車を降り、栗山ダムを左に見ながらさらに徒歩で進むと、正面の山肌にヤシオツツジの群生地が現れます。

花の見頃は5月のゴールデンウィーク前後で、山一面を淡い赤紫に染めるヤシオツツジの群生は圧巻の一言に尽きます。また、そのあとにごよウツツジ（シロヤシオ）が花を咲かせます。日蔭地区では、ヤシオツツジの開花時期に合わせて、牛肉を炭火で味わうバーベキューが楽しめる「ビーブピア栗山」を毎年実施しています。この機会に、ヤシオツツジに彩られた水源地を訪ねてみませんか。

